

令和7年(2025年)7月吉日 札幌市立栄南小学校

スクールゾーンだより

札幌市立栄南小学校交通安全スクールゾーン実行委員会 会長 日暮 悟史

7月1日、令和7年度第1回のスクールゾーン実行委員会を開催しました。札幌方面東警察署 交通第一課係長大柳様をはじめ、総勢23名の皆様が出席され、活発な情報交流が行われました。御多用中にも関わらず御参くださいまして誠にありがとうございました。今後も、児童の交通安全の確保に向け、地域の皆様と情報を共有し迅速に対応し交通安全運動を進めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

学校で

4月は担任による交差点での交通指導がありました。また、担任外は学校前の横断歩道や変則交差点での見守りを継続的に行っています。また、緊急時には「ふれあい下校」として、職員が子どもと一緒に下校し、安全の確保を行っています。地域からの情報を受け、飛び出しや自転車の乗り方などの指導を学級で行うこともあります。

保護者で

PTAによる学年始めの交通安全指導のおかげで、担任は教室で子どもを迎えることができました。また、「おやじの会」で声を掛け合って防犯パトロールを行っています。家では、ヘルメットの着用や飛び出しへの声掛けをしています。

行政で

警察では、交通安全運動の推進をしたり、小学生の歩行者事故や自転車事故防止の注意喚起、啓発活動をしています。また、学校と連携し「交通安全教室」を行っています。不審者情報を「ホクトポリス」などで随時発信しています。地域の要望を受け、交通規制や信号機設置に関する調査・検討も行っています。土木センターでは、スズメバチやカラスなどの害獣対応も行っています。

子どもの安心・安全を守る

それぞれの取組



地域で

「交通安全母の会」による、新入学時の交通安全の見守りを行っています。また、スクールガードをはじめとして、地域住民による登下校時の見守り活動も行っています。

交通安全対策に関する話題

- ・信号機や横断歩道を設置し、交通規制の取締まり
- ・看板の設置や冬場の歩道除雪など通学路の改善

防犯に関する話題

- ・交通事故や不審者情報を地域にも共有する仕組みづくり
- ・PTAや各町内会との連携による見守りやパトロール

交流から



- ・地域の学校関係者向けの「すぐーる」登録を呼び掛け、情報共有をすることになりました。
- ・看板設置に向けて、区役所などの行政と検討しています。